

⇒ 魔女のイメージの原型

Hexe Die Alte aber war eune böse Hexe, aus der Thüre eune kleine steinalte Frau schleichen ...

「ひとりの小さな年をとったあばあさんが、戸口から這うようにでてきました。このあばあさんは、悪い魔女でした。

Sie wackelt mit dem Kopf ...

「頭をぐらぐらさせて ... 」

グリムのメルヒェンでは、Hexeのような魔女は意外に少ない。

Mutter (母) に対する Stiefmutter (継母) : 「白雪姫」で登場する魔法を操る女、「灰かぶり」での意地悪な継母

Fee (フランス語「妖精」) → Weise Frau : 「いばら姫」で登場する十三人の妖精=賢い女

Fee (フランス語「妖精」) → Zauberin : 「ラプンツェル」で養母となる魔法使いの女



⇒ グリムのメルヒェンで語られる親子、夫婦、兄弟の話を観察することは、心理学、社会学、犯罪学、民俗学などさまざまな分野の絶好の資料となる。

「ドイツの子よ、誠実であれ！」… 継母の意地悪にも屈しないで、誠実に行動した二人の子どもが、最後には幸せになる話は、ヒトラー統治下の情宣、幼児教育に活用された。